

2024
January

睦月

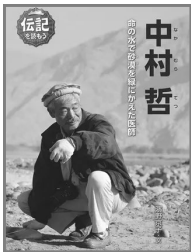
図書館だより

第186号 発行:2024年1月 発行元:高山市図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター

高山市図書館 ブックス・オブ・ザ・イヤー 2023 Books of the Year 2023

- 館長やスタッフがその年に読んだ本を紹介する「ブックス・オブ・ザ・イヤー」は、今年で17回目となります。
- ここで紹介しきれなかった本や、2023年に高山市図書館で多く読まれた本のベスト10を、1月末まで高山市図書館各館で掲示しています。読書の参考にしてみてください。

スタッフが読んだ一冊



『中村哲』

濱野 京子／文
あかね書房
2023年 289.1ナ

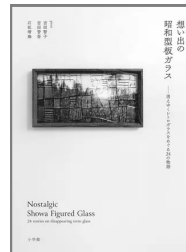
この本を読んでショックだったのが、諸外国のアフガニスタン復興ブームで海外の団体が大金を使ったために物価が跳ね上がり、逆に現地の貧しい人々が苦しんだということです。寄付をする時には、それが適切に使われているかにも関心を持つことが必要だと思いました。



『ぼっちな食卓』

岩村 暢子／著
中央公論新社
2023年 498.5イ

家族がいつ何を食べたのか主婦に記録してもらい、十数年後の彼らを追跡取材した本です。この本を読んで「食卓を囲む」のが重要な「家族交流」の場であるのが当然だった時代は終わったと感じました。そしてそれは歓迎すべき変化だと思います。みなさんはどうでしょうか。



『思い出の昭和型板ガラス』

吉田 智子、吉田 晋吾 ほか／著
小学館
2023年 751.5オ

昭和型板ガラスってなんだろうと思って読むと、子どもの頃に見た窓や食器棚の模様がついたガラスのことでした。ガラスの手の込んだ模様にびっくりしたり、購入者のガラスに対する想いを綴った手紙を読んでほっこりする素敵な1冊でした。



『こうしてイギリスから熊がいなくなりました』

ミック・ジャクソン／著
田内 志文／訳
東京創元社 2018年 933.7ジ

日本では熊の被害が後を絶たなかった一方で、なんとイギリスには熊がいらないのだそう。作中で熊は清掃活動をさせられていたり、死者の罪を食べたりしています。やわらかく静かな文章で描かれているからこそ切なくなります。

館長が読んだ本

頭のいい人が
話す前に
考えていること

『頭のいい人が話す前に考えていること』

安達 裕哉／著
ダイヤモンド社
2023年 336.4ア

前書の著者安達氏はあとがきで、外山滋比古氏のベストセラー『思考の整理学』の一節「われわれは花を見て枝葉を見ない。かりに枝葉を見ても幹には目を向けない。まして根のことは考えようとししない。」を引用し、知性と信頼を同時にもたらす七つの黄金法則は「知性という花を咲かせる」ための「根っこ」、知性と信頼を同時にもたらす五つの思考法は「幹」の部分に例えています。一方、後書の著者中野氏は、世界で通用する頭のいい人たちの、面白くてためになる生き方、考え方の一端をテンプレートとして、思考法のポイントを挙げています。

両著書の「思考法」の捉え方に共通した点の一つとして、安達氏の「ちゃんと考える前に、ちゃんと聞こう」、中野氏の「話し上手より聞き上手」があります。両著書とも「思考の質を高める」ためには、相手の話を真摯に聞く姿勢も必要な要素であることを示唆しています。

2020年の『言葉の品格』、2021年の『言葉の温度』（ともにイ・ギジュ著書）は、発する言葉の品格や温度を視点にしておすすめしましたが、今回は話を聞く姿勢の大切さも視点にしている「思考法を高めるための著書」を挙げました。

『世界の「頭のいい人」がやっていることを1冊にまとめた』

中野 信子／著
アスコム
2021年 159ナ

世界の「頭のいい人」が
やっていることを
1冊にまとめた

イベント案内 — 1月 —

煥章館（本館）のイベント

第10回 上映会 『聖の青春』

（みんなでシネマ上映会）

（2016年 日本 124分）

森 義隆／監督 大崎 善生／原作
松山 ケンイチ、東出 昌大 ほか／出演

【日時】 1月13日（土）午後2時～上映終了まで

【場所】 煥章館1階 生涯学習ホール

【定員】 60名 ※申込先着順、参加無料

【受付方法】 直接来館、電話

【受付期間】 受付中 ※定員に達し次第終了



プログラミングワークショップ

～ロボット「こくり」を動かそう～



【日時】 1月20日（土）、1月21日（日）

両日とも 午前10時～11時30分

午後2時～3時30分

※各回とも内容は同じです。

【場所】 煥章館1階 生涯学習ホール

【対象】 小学3年生～中学生 【定員】 各回5名

【受付方法】 直接来館、電話 ※申込先着順、参加無料

【受付期間】 受付中 ※定員に達し次第終了

みんなの健康シリーズ 第8回

「お口からウェルエイジング

（上手に年を重ねるために）」

【テーマ】「噛む事の大切さ」

講師：藤井 敬太郎 氏（ふじい歯科クリニック 院長）

【日時】 1月17日（水）午後7時～8時

【場所】 煥章館1階 生涯学習ホール

【定員】 60名 ※申込先着順、参加無料

【受付方法】 直接来館、電話

【受付期間】 受付中 ※定員に達し次第終了

分館のイベント

ブックスタート in 国府分館

【日時】 1月11日（木）午前10時30分～11時

【場所】 国府分館（こくふ交流センター1階）

ブックスタート in 久々野分館

【日時】 1月20日（土）午前10時30分～11時

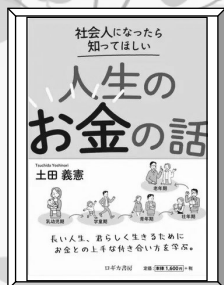
【場所】 久々野分館（久々野公民館1階）

※絵本の引き換えには母子手帳と引換券が必要です。

※おはなし会にはどなたでもご参加いただけます。

本のソムリエ — 1月 —

◆今年の成人の日は1月8日です。
今回は、社会に出たときに参考になる本
を紹介します。



『社会人になったら知って
ほしい人生のお金の話』

土田 義憲／著
ロギカ書房
2023年 591ツ



『令和版新社会人が本当に
知りたいビジネスマナー大全』

増田 美子、古川 健介 ほか／監修
KADOKAWA
2023年 336.4レ

社会人になると自分で自由にできるお金が増える
分、使う責任も大きくなります。

人生において必要なお金ってどれくらい？ 効率的な
お金の貯め方・増やし方は？ 現代のお金の常識を教
えてくれる1冊です。

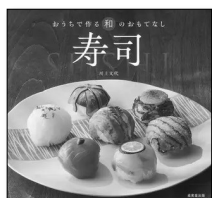
基本のビジネスマナーに加え、令和時代に登場した
オンライン会議やチャットツールなどにおける新しいマ
ナーや働き方、法律・社会制度、ICTツールの使い方
も教えてくれます。

新社会人だけでなく、働く人に広く役立つ知識が詰
め込まれています。

新着資料案内

Pick Up! 今だから知りたい日本文化

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。
お正月、みなさんはどのように過ごされたでしょうか？お正月の行事は、おせち料理や初詣など、日本ならではの風習が多いですね。改めて日本の文化や風土の魅力を感じた方もいらっしゃるのでは？
そこで今回は、食や歴史、暮らしなど、日本の文化に関する本を紹介します。



『寿司』

川上 文代／著
成美堂出版
2023年
596.2カ



ハレの日に食べたい華やかなお寿司をおうちで手軽に手作りしてみませんか？さまざまな飾り寿司、にぎり寿司、ちらし寿司の作り方を写真で紹介します。寿司作りに必要な道具のそろえ方や、基本の寿司飯の作り方なども掲載。



『幸せ招く縁起物』

本間 美加子／著
翔泳社
2023年
387ホ

神社仏閣の授与品、郷土玩具に生活道具、植物に食べもの…。福を呼び、運を開くモノとコトを、その背景にある信仰や伝承、歴史、縁起よく暮らすための工夫とともに紹介する



『工芸とたのしみ 四季と自然、日々の暮らし』

国立工芸館／編
カルチュア・コンビニエンス・クラブ
株式会社美術出版社書籍編集部
2023年 750.8コ



『浮世絵と芸能で読む 江戸の経済』

櫻庭 由紀子／著
笠間書院
2023年
332.1サ



香合と小箱、帯留、アクセサリ、うつわ、家具、グラフィックデザイン…。国立工芸館所蔵作品から約150点の作品を写真で紹介する。土井善晴、井伊百合子、林田堅太郎の特別寄稿も収録。

落語・芝居のお金ネタから見える貨幣経済の浸透、家康の読書好きがきっかけで盛り上がったエンタメ業界、明暦の大火をばねにした経済成長&産業革命…。現代に通じる経済システムを築いた江戸260年の物語を紹介する。

タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
からだが喜ぶ発酵あんことおやつ	榎本 美沙／著	主婦と生活社	2023年	596.6エ
外国人から日本についてよく聞かれる質問200	森田 正康、カン・アンドリュー・ハシモト ほか／著	クロスメディア・ランゲージ	2023年	837.8ガ
もっと知りたいやまと絵	土屋 貴裕／著	東京美術	2023年	721.2ツ
鎌倉の名建築をめぐる旅	内田 青蔵、中島 京子／著	エクスナレッジ	2023年	523.1ウ
#住んだら手帳	CHINTAI編集部／著	自由国民社	2023年	365.3ス
雪のくに移住日記	星野 秀樹／著	信濃毎日新聞社	2023年	291.52ホ



※このページの紹介文はTRC MARCより。

2024年 1月

煥章館 カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2 休館日	3 休館日	4 🔄	5 🔄	6 🔄
7	8 成人の日	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31 休館日			

休館日について

【本の返却】 正面玄関を入れて右側の返却ポストをご利用ください。

※ただしCDやDVDなどの視聴覚資料および相互貸借資料（高山市以外の図書館から借り受けた資料）は開館中に館内カウンターでご返却ください。

【受付できないこと】

×お電話での貸出期間延長や、本の所蔵調査
×空町駐車場の2時間無料処理

【左記日程に変更がある場合】 ホームページ、館内チラシ・ポスターなどでお知らせします。

2024年 2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9 🔄	10 🔄
11 🔄 建国記念の日	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23 天皇誕生日	24
25	26	27	28	29 休館日		

🔄 …本のリサイクル（午後7時まで）



岐阜県図書館の電子書籍 サービスが利用できます！



高山市民のみなさんも自宅に居ながら、岐阜県図書館の電子書籍サービスを利用することができます。利用には岐阜県図書館の貸出証とパスワードが必要ですが、岐阜県図書館では、オンラインや郵送による利用者登録・パスワードの登録を受け付けています。

くわしくは岐阜県図書館のホームページ
(<https://www.library.pref.gifu.lg.jp>)
をごらんください。

編集後記

- 2023年高山市図書館で最も読まれた本はあのドラマの原作本でした。知りたい方はBOTYの展示をチェック！
- 前職で、画像の修正の部署を見たときに社会に出たと実感しました。世の中の画像は全て修正されてます…！

高山市図書館

■煥章館

〒506-0838 高山市馬場町2丁目115番地
電話 0577(32)3096
FAX 0577(32)3098
メールアドレス library@library.takayama.gifu.jp
ホームページ <https://www.library.takayama.gifu.jp>

- 貸出点数 1人につき10点まで
- 貸出期間 2週間
- 開館時間 午前9時30分～午後9時30分
- 休館日 月末図書整理日（土日祝にあたる時はその前日）
年末年始 12月31日～1月3日
市営空町駐車場をご利用下さい。
※2時間まで無料です。駐車券を受付にお持ち下さい。
- 駐車場 JR高山駅より徒歩15分
中心市街地バス「まちなみバス」「煥章館」下車
- アクセス

■分館

丹生川分館 電話 0577(78)1111 朝日分館 電話 0577(55)3311
清見分館 電話 0577(68)2211 高根分館 電話 0577(59)2211
荘川分館 電話 05769(2)2211 国府分館 電話 0577(72)3111
一之宮分館 電話 0577(53)0035 上宝分館 電話 0578(86)2111
久々野分館 電話 0577(52)3112



X (旧Twitter)



facebook



Instagram



YouTube



図書館HP

携帯電話のバーコードリーダー機能を利用してQRコードを読み込むと、高山市図書館のHP・SNSにアクセスできます。
※機種によっては正しく表示されない場合があります。ご了承ください。

●指定管理者 株式会社図書館流通センター
〒112-8632 東京都文京区大塚3丁目1番1号
電話 03(3943)2221 FAX 03(3943)8441